

当救命センターに3次搬送された患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター救急科では、「当救命センターに3次搬送された急性薬物中毒患者の転帰の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、急性薬物中毒の患者さんの診療情報を調査して入院中の治療内容、退院時の転帰を明らかにすることです。

この研究のため、当救命センターに3次搬送された患者さんの診療記録の調査を行います。対象となるのは2022年1月1日から2024年10月31日までに搬送された18歳以上の方になります。主な調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性別、退院時の転帰、重症度、入院期間、治療内容、等）です。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2025年1月

研究責任者

東京医療センター 救急科

木村 慎一

連絡先 03-3411-0111(代表)